



六ツ南プロジェクト(MNP)

「笑顔」「対話」「感動」を毎日 自ら考え、授業で共に輝く六ツ南子

1日1個ずつ宝物を残して

1日(水)に卒業を祝う会を開催。

1～4年生が実際に体育館で出し物披露は令和初。私は目の前で初めて見ました。2月の授業参観での表現



活動がさらにパワーアップ。合唱、ダンス、演奏から寸劇、クイズまで。大迫力な演技と響き渡る感謝の言葉に圧倒されました。4年生の合唱「ビリーブ」が始まり、♪かならず僕が／そばにいて さきえてあげるよ／その肩を・・・で目頭が熱くなりました。

5年生のある子は、練習時にタブレットを見ながら映像に合わせてナレーション。ところが本番は原稿一切なし。堂々とした声と姿に成長を感じました。相手の心に届ける思いを大切にしました子供たち。私はできる



六ツ美南部小学校を盛り上げていってください。今日は本当にありがとうございました。

これからの友達を大切に、みんなで助け合って笑顔あふれるような学校にしましょう。そして、次の六年生を中心にこの六ツ美南部小学校を盛り上げていってください。今日は本当にありがとうございました。

五年生のみなさんが作ってくれた映像は、見ていて昔の思い出がよみがえってきました。素敵な映像をありがとうございました。

「おむすびころりん」(一年)は、僕たちが一年生の時の学芸会で演奏したので懐かしいなあと思いつつと見ていました。とても上手に演技ができていました。「ドラえもん」(二年)は、振り付けも上手にできていたし、全員の動きが大きかったので迫力があってとてもかっこ良かったです。

「エーデルワイス」(三年)は、ちゃんときれいな音が出ていて一人一人のリコーダーの音がそろっていたのですごくいいなと思いました。「ビリーブ」(四年)は、高い声と低い声が混ざり合ってきたいな歌声になっていました。最初から最後まで全力で歌ってくれていたのうれしかったです。

かぎり一人一人と会話して、ほめて、感謝を伝えました。

また、会の最後に私から6年生にお願いを2つ。

- 下級生、ペアの子をほめて
- **1日1個ずつ宝物を残して**
(117名で1日117個に)



6年生から下級生にバトンがつながりました。5年生のみなさん、これからの学校を任されました。お願いします。